

# 第一級海上特殊無線技士養成講習会のご案内

主 催 者 (一社)全国漁業就業者確保育成センター  
講習実施機関 八戸船舶乗組員養成協会

## 1. 主 旨

東日本大震災からの復興を目指す漁業経営者と乗組員を支援することを目的として、水産庁の補助事業を(一社)全国漁業就業者確保育成センターが主催し、八戸船舶乗組員養成協会が実施する講習会である。

## 2. 定員、募集期間、受講説明会、開講式、講習期間

定 員 24名  
募集期間 平成29年5月18日(木)～平成29年7月18日(火)  
(但し、定員になり次第締め切ります。)  
受講説明会 平成29年8月3日(木) 午前8時30分 水産会館1階 健康管理室  
開 講 式 平成29年8月3日(木) 午前8時45分 水産会館1階 健康管理室  
講習期間 平成29年8月3日(木)～平成29年8月9日(水)

※ この講習会は、国の補助事業で実施するため、受講申込者が10名を大きく下回る場合には、講習会を開催しない可能性があります。なお、講習会を中止する場合には募集締切後申込者宛に通知致します。

3. 講習会場 青森県八戸市大字白銀町字三島下95番地八戸市水産会館1階 健康管理室

## 4. 受講料及びその他

(1) 受講料は国の補助事業による実施のため無料となりますが、教科書代・講習会運営費用・免許申請費用向けとして、次の(2)と(3)により負担金を申込書の提出と同時に徴収する。

注…負担金は、申込締切後、申込者の都合により講習会を辞退する場合、一切返還しないものとする。

(2) 平成23年3月11日時点での年齢が49才までの漁船乗組員

教科書代は国の補助事業による実施のため無料となりますが、講習会運営費用・免許申請費用向けとして、負担金1万円を申込書の提出と同時に徴収する。

(3) 平成23年3月11日時点での年齢が50才以上の漁船乗組員

教科書代・講習会運営費用・免許申請費用向けとして、負担金1万5千円を申込書の提出と同時に徴収する。

(4) 宿泊費等は、受講者の負担とする。

## 5. 提出書類及び提出期限

提出書類 住民票1通(本籍が記載された物)、印鑑(認印)、写真3枚(枠なし縦3.0cm×横2.4cm、6ヶ月以内に撮影したもの、上半身脱帽、裏面に氏名・生年月日・受講科目を記入のこと、インスタントは不可)、無線従事者免許証写(所持者)

提出期限 平成29年7月18日(火)

※ 提出期限までに書類等を提出出来ない方については、受講票作成等の事務手続きが出来ないため受講取消とさせて頂き、お預りした負担金は返還しませんので、提出期限を遵守するように。

## 6. 応募資格

- (1) 被災地（千葉県以北の太平洋沿岸地域）に住所を有する漁船乗組員であること。
- (2) 被災地（千葉県以北の太平洋沿岸地域）に住所を有しないが、被災地（千葉県以北の太平洋沿岸地域）に住所を有する船主に雇用されている漁船乗組員であること。
- (3) 主催者の定める諸規定を遵守できるもの。

## 7. 受付場所、申込方法及び問い合わせ先

申込受付場所 〒031-0822  
青森県八戸市大字白銀町字三島下95番地 八戸市水産会館3階  
八戸船舶乗組員養成協会(八戸漁業指導協会内)  
TEL 0178-33-3314 FAX 0178-33-0339

申込方法 所定の申込用紙に記入捺印の上、負担金1万円若しくは1万5千円を添えて申し込む事。

振込先 青森県信用漁業協同組合連合会本店 普通口座0009909  
八戸船舶乗組員養成協会

問い合わせ先 八戸船舶乗組員養成協会

## 8. その他

1. 講習科目が受講免除となる経歴・無線従事者免許をお持ちの方は、本会へお問い合わせ願います。
2. 宿泊先については、近隣の宿泊施設の連絡先を案内しますので、各自で対応願います。
3. 講習会が中止になった場合、お預りした負担金は全額返還致します。

## 第一級海上特殊無線技士養成講習会 受講申込書

私は、(一社)全国漁業就業者確保育成センター主催の 第一級海上特殊無線技士 の講習を受講したいので、関係書類を添えて申し込みます。

平成 年 月 日

申込者 印

(一社)全国漁業就業者確保育成センター 殿

ふりがな			生年月日	昭和	年	月	日
氏名				平成			
本籍							
現住所	〒						
連絡先 TEL	自宅電話		会社名				
	携帯電話		会社電話				
最終学歴	中学、高校、水産高校( ) 大学、その他( )		現 有 する 免状・免許				
現在の 乗船名	船名	船籍	船主名				漁種
		港					
今後の 乗船名	船名	船籍	船主名				漁種
		港					
備考							

記入例

No. \_\_\_\_\_

第一級海上特殊無線技士養成講習会 受講申込書

私は、(一社)全国漁業就業者確保育成センター主催の 第一級海上特殊無線技士 の講習を受講したいので、関係書類を添えて申し込みます。

平成28年11月 日

申込者 八戸太郎 印

(一社)全国漁業就業者確保育成センター 殿

ふりがな	はちのへ たろう		生年月日	昭和	
氏名	八戸太郎			平成 1年10月1日	
本籍	青森県 都道府県名だけを記入				
現住所	〒031-0822 青森県八戸市大字白銀町字三島下95番地 住民票通りに記入する				
連絡先 TEL	自宅電話 市外局番から記入		自宅電話 市外局番から記入		
	携帯電話 携帯電話番号を記入		携帯電話 携帯電話番号を記入		
最終学歴	中学、高校、 <u>水産高校</u> (海洋生産科)		現 有 する 免状・免許	無い方は記入不要 所持する方は記入	
	大学、その他( )				
現在の 乗船名	船名	船籍	船主名	八戸漁業指導協会	漁種
	第一八戸丸	八戸港			中型いか釣
今後の 乗船名	船名	船籍	船主名	八戸漁業指導協会	漁種
	第一八戸丸	八戸港			中型いか釣
備考					

## 参 考

第一級海上特殊無線技士講習の受講者に負担して頂く費用

### ① 平成23年3月11日時点での年齢が49才までの方

費用項目		金額	備考
講習料		無料	
負担金	運営費 印刷費 免許申請料	10,000	
教科書・教材代		無料	
諸費用	写真	2,000	受講並びに免許申請用
	住民票	300	
	レターパックプラス	510	免許の送付希望者(現物提出)
	計	2,810	
費用合計		12,810	

### ② 平成23年3月11日時点での年齢が50才以上の方

費用項目		金額	備考
講習料		無料	
負担金	運営費 印刷費 免許申請料 教科書・教材代	15,000	
諸費用	写真	2,000	受講並びに免許申請用
	住民票	300	
	レターパックプラス	510	免許の送付希望者(現物提出)
	計	2,810	
費用合計		17,810	

※1 交通費・食事代・宿泊費は、各自の負担となります。

第一級海上特殊無線技士の操作範囲

【次に掲げる無線設備の操作が許可されます。】

1-1

出力75W以下の無線電話で、1.6メガヘルツから4メガヘルツの周波数の電波を使用する物の操作。

◎該当機器：10W無線機、50W無線機

1-2

デジタルセルコールで、1.6メガヘルツから4メガヘルツの周波数の電波を使用する物の操作。

1-3

船舶に設置する出力50W以下の無線設備で、25メガヘルツ以上の周波数の電波を使用する物の操作。

◎該当機器：27メガヘルツ1W無線機、27メガヘルツSSB無線機  
150メガヘルツ1W無線機、国際VHF無線機

2

船舶地球局の無線設備の通信操作並びにその無線設備の外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさない物の技術操作。

◎該当機器：インマルサットC他

※ インマルサットFB250は免許不要です。

3

船舶のための無線航行局のレーダーの外部転換装置で電波の質に影響を及ぼさないもの。

外部の転換装置とは、レーダーの電源スイッチ、レンジや感度の切替を行うものを指します。

◎該当機器：船舶用レーダー

※ 但し、5KW未満は操作資格不要。